

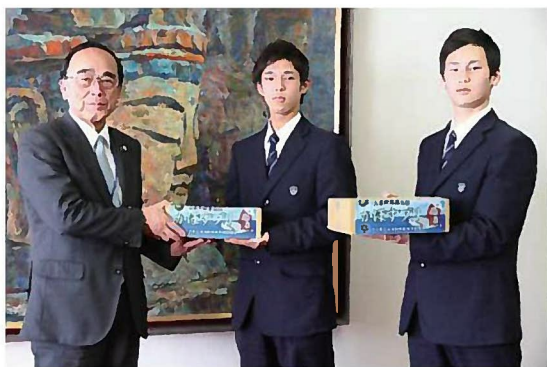


みんなで走った

春の臼杵を駆け抜ける 第42回 臼杵市さくらマラソン大会

4月1日、第42回臼杵市さくらマラソン大会が開催され、市内外から1,176名が参加しました。当日は満開の桜と春の陽気につつまれるなか、臼杵高校の1983年度卒業生で編成された「チームひよっこ」のメンバーが選手宣誓し、市長による合図のもと、参加者が元気にスタートしました。昨年より創設されたウォーキングの部も大幅に参加者が増え、春の訪れを知らせるイベントが盛大に開催されました。

↓ 本校の実習製品がうすきトピックスに取り上げられました！！



今年も備蓄されました 高校生がつくった 臼杵の防災のための「かぼすブリ缶」

3月13日、大分県立海洋科学高等学校が製造した「かぼすブリ備蓄缶詰」が災害時の備蓄物資として臼杵市に引き渡されました。生徒が1～2週間かけて実習の中でブリを捌いて缶詰にしています。今回は4年目となる缶詰の贈呈で、化学調味料を使用せず塩のみで味付けをしています。生徒代表の石井さん、吉良さんから缶詰が手渡され、816個の缶詰が備蓄されました。



臼杵大好き「臼杵っこガイド・学芸員認定式」 わたしたちが 臼杵の文化・歴史を伝えます

3月28日、国宝臼杵石仏をガイドする「臼杵っこガイド」と臼杵市歴史資料館の絵図(床)について説明する「臼杵っこ学芸員」の認定式が行われました。約4ヵ月の講習を受けた児童・生徒たちは、それぞれ教育長より認定証を授与され、最後に記念撮影をしました。今年度の認定者数は臼杵っこガイド9名、臼杵っこ学芸員8名です。臼杵っこガイドが4月28日に国宝臼杵石仏で、臼杵っこ学芸員が5月27日に臼杵市歴史資料館でデビューします。